

島田杯 第45回富山県少年サッカー交歓会 開催要項

- 名称 島田杯 第45回富山県少年サッカー交歓会
主催 (公社)富山県サッカー協会 富山サッカー友の会
期日 平成28年9月10日(土) 1回戦
9月11日(日) 2回戦
9月24日(土) 3回戦
9月25日(日) 準決勝・決勝
- ※学校行事による日程変更はありません。**
- 会場 黒部市中ノ口緑地公園(1,2回戦) 富山市殿様林緑地グランド(3回戦、準決勝・決勝)
- 参加資格 (1)2016年度(公財)日本サッカー協会に登録をしたチーム
(2)2016年度(公財)日本サッカー協会に登録をした選手(2006年4月2日以降生まれの選手)
(3)こくみん共済U-10サッカーリーグ(in富山県)に参加したチーム
- 競技方法 (1)こくみん共済U-10サッカーリーグ(in富山県)の各地域リーグの上位チーム(合計32チーム)によるトーナメント方式
(2)各地域リーグの出場枠は以下の通りとする。
新川 5枠 常願寺 5枠 セントラル 5枠
サザンオールスターズ 5枠 高岡ドリーム 4枠 射水・砺波 8枠
(3)試合時間は30分(15分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、PK方式により勝者を決定する。なお、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。
- 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。**今年度のルール改正部分は適用しない**
- 但し、以下の項目については特に少年用として大会規則を定める。
- (1)日本サッカー協会8人制サッカールールと**審判法(1人制)**による。
 - (2)自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。
但し、交代の手続きは8人制サッカー競技規則に則る)
 - (3)本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会本部で決定する。
 - (4)本大会において、異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。
ベンチに入ることができる人数に制限を設けない。但し引率指導者は3名とする。
 - (5)テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。
 - (6)アディショナルタイムの表示は実施しない。
 - (7)ピッチサイズ:縦 68m 横 50m
ペナルティエリア:ゴールライン上、ゴールポスト外側に 12m、その地点からゴールラインに直角に 12m
ゴールエリア:ゴールライン上、ゴールポスト外側に 4m、その地点からゴールラインに直角 4m
センターサークル:半径 7m
ペナルティマーク:8m
ペナルティーク:半径 7m の半円弧
フリーキック時の壁との距離:7m
ゴール: ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m

- 表彰 (1)優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状、富山サッカー友の会から島田杯、メダルを授与する
- (2)準優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表彰状、富山サッカー友の会からメダルを授与する。
- (3)3位チーム(2チーム表彰) (公社)富山県サッカー協会から表彰状を授与する。
- 経費 大会にかかる経費は主催者で支弁するが、会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。
- その他 (1)試合中に発生した負傷、疾病は大会本部で応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ保険にて対処すること。
- (2)取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
- (3)試合時間40分前に、大会本部へ当日メンバー表を2部提出、ユニフォーム(FP・GK)各正・副一式(シャツ・ショーツ・ストッキング)を提示し、着用するユニフォームは主審が決定する。
- 尚、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページにある公式戦「8人制メンバー表」をダウンロードして使用のこと。
- (4)審判は審判服着用の事。主審、補助審は各チームに割り当てを行います。
- 尚、主審・補助審を問わず試合開始 60 分前に本部に集合し、審判証を提示すること。
- (5)1回戦より選手証を確認します。選手証に写真を添付して必ず持参してください。